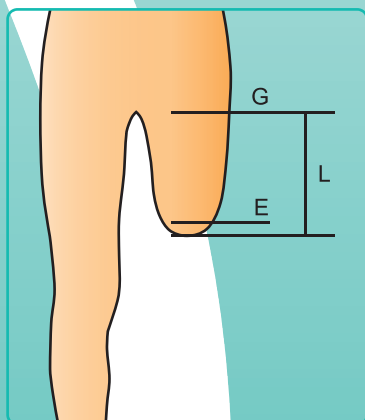




- M1420** スタンプシュリンカー（大腿用）
- M1430** スタンプシュリンカー（下腿用）
- M1421** スタンプシュリンカー（大腿用・2枚組）
- M1431** スタンプシュリンカー（下腿用・2枚組）

M1420 スタンプシュリンカー（大腿用）



サイズ	周径：E	周径：G	長さ：L
XSS	27~29	38~41	20・25
XS	30~31	42~44	20・25
S	32~34	45~48	20・25
M	35~37	49~52	20・25・30

着圧： 40 hPa

E：断端末周径（計測可能な遠位端）

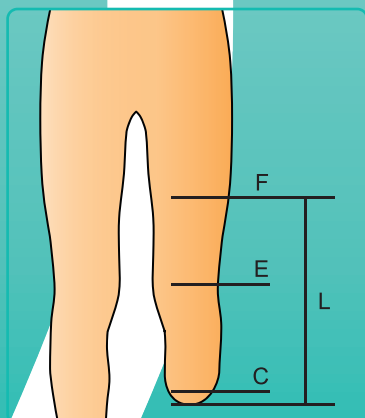
G：会陰部周径

L：断端末からG点までの長さ

M1420 - S - 25

サイズ ———— 長さ

M1430 スタンプシュリンカー（下腿用）



サイズ	周径：C	周径：E	周径：F	長さ：L
XSS	25~27	27~29	37~39	30・38
XS	28~29	30~31	40~41	30・38
S	30~32	32~34	42~44	30・38
M	33~35	35~37	45~47	30・38

着圧： 27 hPa

C：断端末周径（計測可能な遠位端）

E：膝蓋骨中央レベルの周径

F：E点から会陰部までの中間点の周径

L：断端末からF点までの長さ

M1430 - S - 30

サイズ ———— 長さ

LAPOCスタンブシュリンカー（大腿用/下腿用）取扱説明書

切断後の断端の浮腫を防止し、断端を安定させ成熟を促進。

断端形成後も夜間就寝時の断端のむくみをおさえ、翌朝の義足装着を容易にします。

■特長

スタンブシュリンカーは、断端末部から近位部に向かって段階式に着圧が低くなる設計により、ストッキングのように装着することで、断端を適切に加圧することができます。ずれにくく、長時間の固定が可能になり断端の浮腫を手軽に防止します。

■禁忌

- ・膿や体液で皮膚が湿潤している場合
- ・傷口が開いている場合
- ・うっ血性皮膚炎の場合
- ・周径変化しない浮腫のある場合
- ・動脈性循環障害の場合
- ・急性血栓性静脈炎の場合
- ・うっ血性心不全の場合

上記の場合は、スタンブシュリンカーをご使用いただけません。

■取り扱い方法

- ・医師と相談の上、選択してください。
- ・必ず定期的に断端・スタンブシュリンカーの状態を確認してください。

■装着に関して

スタンブシュリンカーを装着する際は、医師など医療関係者から、装着者へ装着方法の説明を行ってください。

着脱の際に爪や指輪などの貴金属によって生地を傷めないよう注意してください。

■装着手順

- 1.スタンブシュリンカーを裏返します。
- 2.スタンブシュリンカーの上部、2重になっている部分を引っ張って伸ばし、断端を挿入します。
- 3.生地が均一に伸ばされ、回旋しないようにゆっくりと装着します。断端全体をマッサージするように撫でて、均一に圧がかかるようにします。

■お手入れ

- ・ご使用のつど手洗いで洗います。洗剤は通常の中性洗剤で、水の温度は40度以下で洗ってください。
- ・大腿用のウエストバンド付きのものについては、マジックテープ部分を合わせて閉じた状態で洗ってください。
- ・柔軟剤は使用しないでください。また、脱水機にかけたり、絞ったりしないでください。
- ・洗濯が終わりましたら、乾いたタオルに巻き、押さえながら水分を取ります。
- ・陰干ししてください。ヒーターや直射日光にさらされる場所で干さないでください。
- ・乾燥機やアイロンはかけないでください。また、ドライクリーニングにはださないでください。

■メーカー責任

本製品は指定された条件および使用目的、使用方法に従って使用することを推奨します。

また、本取扱説明書の記載に従い、本製品の整備、メンテナンスをしてください。

弊社が推奨していない使用方法などが原因による故障につきましては保証をいたしかねます。

ナイロン・ポリウレタン



LAPOC

SOFT SOLUTION は新たな試みを積極的に提案し、ユーザーに快適な使い心地をお届けします。



株式会社 今仙技術研究所

〒509-0109 岐阜県各務原市テクノプラザ3丁目1番8号

電話 058-379-2713 FAX 058-379-2712

www.imasengiken.co.jp

1910



●お問い合わせは